



日本共産党 北区議会議員

のの山けん 区政レポート

<https://ken-nonoyama.com/> mail@ken-nonoyama.com

No.790 2026.6.24

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**

平和都市宣言を掲げる北区として 非核三原則の堅持を求める区議会決議を

住民陳情が継続審査に

19日の企画総務委員会に日本政府に対して非核三原則の堅持を求める区議会決議を採択するよう要請する住民陳情が提出され、審査が行われました。

陳情は、ロシアによるウクライナ侵略、米国・イスラエルによるイラン攻撃など、核保有国が国際法を無視して他国に攻め入る恐ろしい時代に突入していることを指摘した上で、「こうした時代だからこそ、わが国が国是として築いてきた非核三原則を今後も守るようには私たちのまちから表明していくことが重要」と訴えています。

私は、日本共産党北区議員団としても今回の代表質問で、山田区長に日本国憲法の恒久平和の理念と非核三原則を区民共通の意志として広げていくことを求めたことを紹介しながら、「北区平和都市宣言40周年の記

「平和都市宣言を掲げるまちとして、非核三原則の堅持に関する決議の採択を求める陳情」への態度

共産	公明	自民 新時代	維新・ 無所属	区民の ミカタ
採択	継続	不採択	継続	継続

※企画総務委員会での審査結果。「継続」多数で陳情は継続審査の扱いに。自民党は委員長のため採決に加わらず

念すべき年に、北区から非核三原則の堅持を日本政府に求めることは意義深いこと」と強調し、唯一の戦争被爆国である日本が非核三原則を投げ捨てるようなことがあってはならないと述べて、陳情の採択を主張しました。

しかし、他の会派が「不採択」「継続」などを主張したため、陳情は採択に至らず、継続審査の扱いとなりました。(のの山けん)



赤羽 東口 憲法9条守れ!

国会前をはじめ、全国的に戦争やめよと求める行動が広がった19日、赤羽では「戦争、改憲に反対する夜のアクション」が開かれ、歌やコール、一人ひとりが思いを込めたスピーチが行われました。ネットのデモカレンダーを見て参加する若者の姿も目立ちました。(のの山けん)

大型開発ばかりでよいのか

「赤羽・王子のまちづくりを考えるつどい」を開催



スライドを使って報告をする、のの山けん区議

日本共産党・のの山けん事務所は21日、志茂2丁目の事務所で第2回「赤羽・王子のまちづくりを考えるつどい」を開催。私から、区議会第2回定例会で行った個人質問の内容について詳しく報告を行いました。

50階ツインタワーに 「公共性」なし

王子駅前先行実施地区で建設が予定されている

のの山区議が区議会報告

190メートル・50階ツインタワーには、住民から景観阻害、環境影響、税金投入、将来的な廃墟化などの意見が相次いでいます。

私は、富裕層向け超高層住宅2000戸を誘致することのどこに「公共性」があるのかと尋ねたが、区は「一部の世帯しか入れない物件ではない」などと苦しい答弁に終始したことを紹介しました。

住民の関与許さぬ 議論の「非公開」

赤羽で始まったガイドライン策定検討では、2つの部会や赤羽小・赤羽公園の整備方針を検討する庁内会議が「非公開」とされており、住民の関与を許さないまま大型再開発や公共施設の再編方針を決める議論のやり方は、住民本位のまちづくり逆行すると指摘しました。（のの山けん）

滝野川第三小学校における火災 失火原因の調査継続

19日に発生した滝野川第三小学校での火災については、現在、滝野川警察署が失火原因について調査を継続していますが、山田区長は24日、警察から音楽教諭を重要参考人とした失火容疑の捜査を開始した旨の説明があったと表明。「今後も警察の捜査及び消防の調査に全面的に協力をするとともに、区としても事実関係の確認を進めてまいります。あわせて、現在実施している区有施設の安全点検を着実にを行うとともに、専門家を含めた検証会議を通じて原因究明と再発防止に努め、区民の皆様の安全・安心の確保に全力で取り組んでまいります」とのコメントを発表しました。



赤羽消防活動技能確認



おちゃのこ祭祭2026

